

## 平成24年度事業計画

### <平成24年度の活動の3本柱>

- 1 区市町村教育委員会と連携・協力を図り、「地域教育」を活性化させる取組みを支援する。
- 2 地域資源の効果的な連携・導入を促すため、地域教育支援人材を養成する。
- 3 企業のCSR活動や大学・NPO等とのネットワークの拡大を積極的に図る。

#### 1 教育支援コーディネーター・フォーラム

平成24年12月1日（土） 都庁大会議場にて開催を予定

#### 2 課題別取組

平成24年度は、以下の4つの課題別部会を設置して、活動を活性化させていきます。

##### (1)教育支援コーディネーター部会（地域コーディネーター育成、コーディネーター・フォーラム企画）

###### ア コーディネーター育成企画委員会

○教育支援コーディネーターの資質向上のため、コーディネーター・フォーラム等の企画等のプログラムの開発を検討する。

###### イ 教育支援コーディネーター・ミーティングの開催

○学校支援活動の展開を担う、教育支援コーディネーターの相互研鑽及び情報交換の機会を提供する。

###### ウ 教育支援コーディネーター・フォーラムの開催

○コーディネーター及び企業・NPO団体の交流の機会を提供する。

平成24年12月1日（土）実施を予定

###### エ 地域コーディネーター養成プログラムの開発

○学校支援ボランティア推進協議会事業と連携し、地域の実情に応じた養成研修プログラムを開発する。

##### (2)都立学校支援部会（都立高校における「奉仕」「キャリア教育」等教育支援）

###### ア 都立高校生の職業的自立意識の醸成にかかわる支援方策検討委員会

○都立高校改革推進計画に基づく事業を円滑に進行するため外部人材を効果的に導入するためのネットワーク拡大についての方策等について検討する。

###### イ 高校生キャリア教育プログラム「ジョブシャドウ」等の実施

○企業の社員に半日間シャドウ（影）のようについてまわり、仕事の厳しさを肌身で体験する機会の提供や、様々な仕事を実際に体験する機会を提供する。

###### ウ 特別支援学校におけるキャリア教育プログラム等の実施

○特別支援学校の生徒を対象にした自立支援プログラム「キャリアメンタリング・プログラム」等、企業と連携し、特別支援学校内外への教育活動支援プログラムの導入を促す。

##### (3)区市町村支援部会（学校教育支援、学校外教育支援）

###### ア 学校支援ボランティア活動の活性化支援

○学校支援ボランティア推進協議会事業の21実施地区を始め、各区市町村における学校支援の取組の支援を行う。

###### イ 学校外教育支援活動の活性化支援

○各区市町村における放課後子供教室事業担当者を対象とした研修の機会を提供する。

○学校外教育活動の担い手となる地域教育支援人材の養成として、放課後子供教室スタッフ研修

を実施する。

(4) 地域・団体連携協働部会（校庭の芝生化、外部団体活用による防災教育推進）【新規】

ア 地域と連携した校庭芝生化の推進

○校庭芝生化地域連携事業を実施し、学校と地域が連携した校庭芝生化のモデル事業の普及を図る。

○「校庭芝生化地域連携事業」実施地区における、学校と地域が連携した校庭芝生化の取組等についての情報交換を図る。

○校庭芝生化について地域関係者等の理解促進のための機会を提供する

イ 防災教育に関する取組

○外部団体の活用による地域と連携した防災教育を推進する。

3 東京都生涯学習ホームページを効果的に活用した情報提供・情報交流の推進

「地域教育推進ネットワーク東京都協議会」サイト運営を活用し、企業・大学・NPO等の会員が取組む教育支援活動を、学校外の社会資源の効果的な活用を図るために教育支援プログラムとして学校関係者をはじめ、地域教育の関係者に紹介していきます。また、メールを活用した会員間の情報交換を充実していきます。

4 都民や教育関係者への周知

「地域教育推進ネットワーク 東京都協議会」や「地域教育プラットフォーム」「都民の教育参加」について、広く都民の方や教育関係者に知っていただくために、都民向け情報誌『みんなの生涯学習』（年4回発行）や、説明資料による広報活動を充実していきます。